

カンナカムイ

大人の部〈口承文芸部門〉 豊田礼子

カニ アナクネ 豊田礼子セコロ クレヘ アン、	私は豊田礼子という名前です、
木幡サチ子フチ カムイユカラ (カンナカムイ) エネパカシヌ クス ソンノ イヤイライケレ。	木幡サチ子フチには「カムイユカラ (カンナカムイ)」を教えてくださいました。 本当にありがとうございます。
ホシキパ 木幡サチ子カッケマツ モシリホッパ ア 「ソンノ イヤイライケレ」 クイエ ルスイ ナー。	昨年、木幡サチ子淑女は天に召されましたが、 「本当にありがとうございます」と言いたいです。
リットウンナー アイヌモシリ	人間の国土
リットウンナー チヌカンルスイ	見たいと思い
リットウンナー シネアントータ	ある日
リットウンナー シシリムカー	沙流川の
リットウンナー ペットウラシー	川を遡って
リットウンナー パイエアサイケ	行くと
リットウンナー ススニタイ	ヤナギの林が
リットウンナー ホサオチウエー	水際に茂り
リットウンナー ケネニタイー	ハンノキの林が
リットウンナー ホマコチウエー	丘辺に茂る
リットウンナー パイエアサイネ	行くと
リットウンナー ポロコタンアン	大きな村
リットウンナー コタンノシキタ	村の真ん中で
リットウンナー モシリコラチ	山のような
リットウンナー ポロチセアン	大きな家があった
リットウンナー コタンコロクル	村長の
リットウンナー チセネルウエネ	家であった
リットウンナー コタンコロクル	村長の

リットウンナー	ポホーアナクネ	息子は
リットウンナー	イルイケコロアン	研ぎものをして
リットウンナー	マツネポーホ	娘は
リットウンナー	イテセコロアン	編み物をして
リットウンナー	コタンコロクル	村長
リットウンナー	エネイタキー	そのように言った
リットウンナー	カムイアプカシナ	神の歩みに
リットウンナー	オリパクセコロ	遠慮と共に
リットウンナー	ハウエアナコロカ	言ったが
リットウンナー	ネポーホ	その息子は
リットウンナー	エネイターキ	そのように言った
リットウンナー	カムイアナクネ	神は
リットウンナー	ソモイルイケ	研ぎ物をしてはだめ
リットウンナー	エネイタキ	そのように言う
リットウンナー	エネイキコロ	そうすると
リットウンナー	トゥルシワツカ	汚れた水
リットウンナー	シニシコトロ	天空に
リットウンナー	エシスイエ	それを自ら振り
リットウンナー	ネマツネーポーホ	その娘は
リットウンナー	ペトッタランワ	川を下って
リットウンナー	キナテイネレ	がま草を柔らかくして
リットウンナー	シニシコトロ	天空に
リットウンナー	エシスイエ	それを自ら振り
リットウンナー	カンナカムイ	龍神の
リットウンナー	パロホネヤッカ	口や

リットウンナー シキヒネヤッカ	目へ
リットウンナー トウルシワッカ	汚れた水が
リットウンナー オマルウェネ	入ってしまった
リットウンナー オロワノ	それから
リットウンナー イルシカカシパ	怒り過ぎた
リットウンナー	
イルシカペネクス オロワノ アペラオチ	怒ったものだから それから 火の玉とか
スマラオチ アラランケ ネコタン	石の玉を落として、その村を
アエラオケレ ルウェネ セコロアン	全滅させたという
カムイユカラ ネ ワ	お話です

出典：平取町二風谷アイヌ語教室で木幡サチ子さんが語ったカムイユカラ